

## よくある質問 - CIA 出題トピック及びPart数の変更

### 全般

#### 1. 何が変更されるのですか？

内部監査人協会 (IIA) の公認資格試験審議会と理事会は、以下の変更を承認しました。

- a. CIA 試験を 4 パート構成から 3 パート構成へ変更
- b. Part 4 の受験免除規定の廃止

#### 2. 新しい試験の構成と内容はどのようなものですか？

##### Part1 :内部監査の基礎

125問の試験問題で構成され、試験時間は2時間半。出題されるトピックは以下の分野。

- IIAの拘束的な性格を持つガイダンス
- インターナルコントロールとリスク
- 監査業務実施のためのツールと技術

##### Part2:内部監査の実務

100問で構成され、試験時間は2時間。出題されるトピックは以下の分野。

- 内部監査部門の運営管理
- 個々の監査業務の運営管理
- 不正リスクとコントロール

##### Part3:内部監査に関連する知識

100問で構成され、試験時間は2時間。出題されるトピックは以下の分野。

- ガバナンス/ビジネス倫理
- リスク・マネジメント
- 組織構造とビジネスプロセス
- コミュニケーション
- 経営管理/リーダーシップ原則
- IT/事業継続
- 財務管理
- グローバルビジネス環境

#### 3. 詳しい出題内容は入手できますか？

「2013 年出題トピック新旧対照表」が、日本内部監査協会のホームページ (<http://www.iiajapan.com/>) の IIA 認定国際資格のページからダウンロードできます。

#### 4. IIA はなぜ CIA 試験内容を変更するのですか？

IIA は継続的な試験プロセスの一環として、CIA 試験のための内部監査業務分析調査を 2011 年に実施しました。この業務分析調査により、前回試験内容の変更を行った 2004 年以降、内部監査の専門職に関連する知識体系が変わっていることが明らかになり、そのため、CIA 試験内容もこれらの変化を反映したものにすべきであると判断しました。

#### 5. 新しい内容はどのように決められたのですか？

業務分析調査の一部として、今日の内部監査人に必要な知識、スキルおよび能力に関する調査を世界中の 4 万人以上の内部監査人に対して行いました。知識の分野では 100 以上のステートメントが用意され、以下のトピックが取り上げられました。

- a. ガバナンス、リスクおよびコントロールの知識
- b. IT 監査業務の知識
- c. 不正の知識
- d. ビジネスプロセスと実績の知識
- e. 財務会計と財務の知識

- f. 管理会計の知識
- g. 規制、法令および経済の知識
- h. マネジメントおよび戦略的マネジメントスキルの知識

各ステートメントについて、回答者の職位で求められる知識の程度を回答しました。

回答者には、以下の分野に関する作業も示されました。

- a. 年次リスクアセスメントの計画と実施
- b. 年間監査計画の策定
- c. 個々の内部監査業務の計画と実施
- d. 対人能力の活用

各ステートメントについて、回答者の職位で行う作業の頻度と重要性を回答しました。

6. 新しい内容でテストされるのはいつからですか？

3パートで構成される新しい試験は、2013年半ばから開始予定です。

7. 学習参考資料はいつ頃入手できますか？

学習参考資料の作成は、試験作成プロセスとは別の独立したものです。新しい試験内容は2011年10月10日に学習参考資料作成業者に開示されました。業者は既存の学習参考資料の改訂に着手しており、2013年半ばの新内容での試験開始に十分間に合うように準備されると思われます。

※この情報は英語版に関するもので、日本語の学習参考資料のスケジュールにつきましては詳細が分かり次第ご案内いたします。

8. 既に CIA 試験を受験中の方の扱いはどうなりますか？

別紙の移行措置内容をご確認いただくか、日本内部監査協会のホームページでご確認ください。

9. Part4 受験免除規定はどうなるのですか？

他資格保持による CIA 試験 Part4 受験免除の規定は廃止されます。(但し、新シラバスによる試験開始後、半年間は移行措置として実施されます)

10. 受験資格条件は変わりませんか？

はい。現在のところ受験資格条件に変更はありません。

11. 実務経験に関する条件も変わりませんか？

はい。CIA 資格を取得するためには、2年間の実務経験が必要です。実務経験を満たす前に試験を受けることは可能です。

12. CIA 試験は引き続き 20 カ国語で実施されますか？

現時点では、CIA 試験は引き続き現在行われている言語で行われます。今のところ実施している言語で実施をやめる計画はありません。

13. 他の IIA 資格試験(CCSA, CGAP, CFSA)の内容変更はありますか？

現時点では、他の IIA 資格試験の内容変更は予定していません。公認資格試験審議会が他の IIA 資格試験について業務分析調査が必要と判断した場合、上記質問 5 のプロセスが実施され、受験者に変更が通知されるという同様のプロセスとなります。

14. Part4 の免除申請は誰でもできますか？

いいえ、Part4 の免除申請には、該当する資格を既に有している必要があります。詳細は、CIA試験認定ガイド、“3. PartIVの受験免除”をご覧ください。